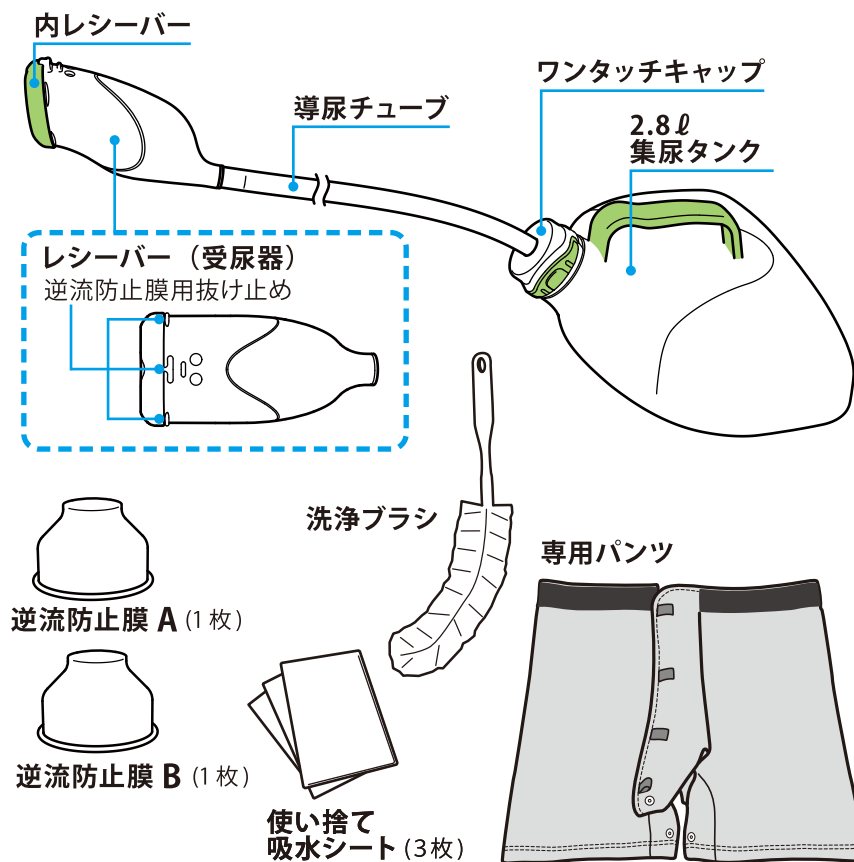


各部の名称と同梱品



チューブの長さ調節、チューブの差込方法

チューブは、はじめ 150cm の長さのものが付属しています。
下記〈表 1〉を参考に、適切な長さで切って、タンクに差込んで下さい。〔図：1〕

■ ベッド



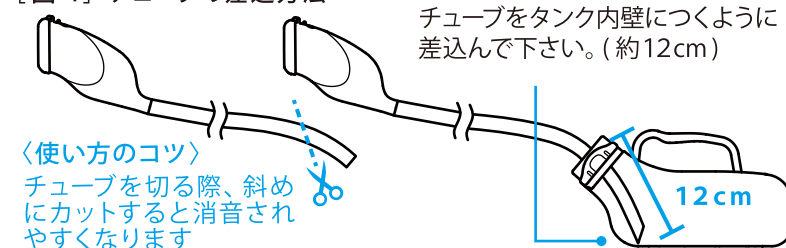
■ ふとん



〈表 1〉チューブ長さの参考

寝具の上面高さ (A)	チューブ長さ
① およそ 15cm	97 ～ 105cm
② およそ 40cm	105 ～ 113cm
③ およそ 50cm	115 ～ 123cm
④ およそ 60cm	130 ～ 138cm

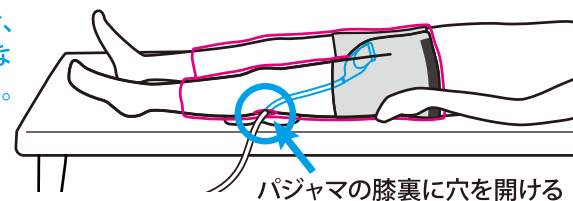
〔図：1〕チューブの差込方法



レシーバーの装着について

〈使い方のコツ〉

- ・専用パンツは緩めに履いたほうが成功する場合があります。
- ・臥位(寝た姿勢)で使用する場合は逆流防止膜の使用をお勧めします。
- ・肌着、ズボンは太めのものを準備し、チューブが極端に曲がったり折れたりしないようにして下さい。場合によっては肌着やズボンに切れ込みを入れることで、尿の流れが良くなる場合もあります。



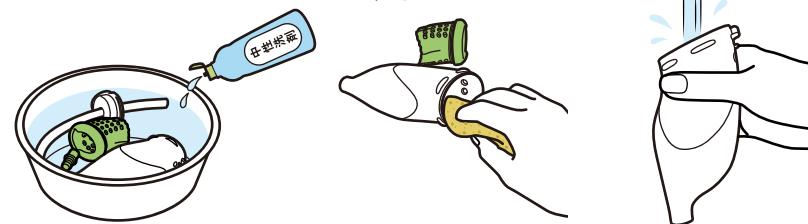
手入れの仕方 〈汚れの除去・洗浄→消毒→すすぎ→乾燥〉

必ず、毎日お手入れしてお使い下さい。

● 汚れの除去・洗浄

【レシーバー・チューブ】※ 内・外レシーバー・チューブは分解して下さい。

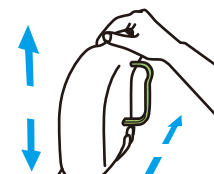
- 1 風呂桶等にぬるま湯を入れ、トイレ用中性洗剤を混ぜてしばらく浸す
- 2 柔らかいスポンジで、汚れを除去する
- 3 水で洗い流す



【集尿タンク】

水を入れ、上下左右に振り、ゆすぐ。

※ 汚れがひどい時は、洗浄ブラシをお使い下さい。



【専用パンツ】

マジックテープを閉じた状態で洗濯ネットに入れて、洗濯して下さい。

● 消毒

市販のアルコール系消毒液でレシーバー内部の消毒を行って下さい。

● すすぎ・乾燥

水またはぬるま湯でしっかりとすすぎ、陰干しで充分乾燥させて下さい。

● 汚れが目立つときは

長期の使用での尿石や蛋白質などの汚れは、クエン酸溶液(5% 程度)に 20 分程度浸して汚れを除去し、洗浄して下さい。また市販の尿瓶用錠剤などもお使いいただけます。

材質

- ・レシーバー / シリコン
- ・チューブ / ポリ塩化ビニル
- ・タンク / ポリエチレン
- ・キャップ / ポリアセタール (POM)
- ・逆流防止膜 A、B / ラテックス
- ・専用パンツ / ポリエステル 76% 綿 24%

保証・返品について

※ 商品の返品・交換について

衛生商品のため、一度使用、または着用された場合は返品をお断りしております。万一、お届けした商品が破損していた場合は、お手数ではございますが到着後 10 日以内にご連絡下さい。送料当社負担で良品とお取替えいたします。

注意事項

ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。



注意

- ・皮膚に発赤などの異常がみられた場合は、ただちに使用を中止して下さい。
- ・使い慣れるまでは、吸水シート等を腰の下に敷いて漏れないように練習して下さい。練習用の吸水シートは 3 枚付属しております。
- ・長時間装着したまましていると局部が蒸れて肌を傷める場合があります。一日に 1 ～ 2 回はレシーバーを外し、局部を清拭して常に清潔に保つようにして下さい。
- ・臭いや感染症のもととなる細菌やカビの繁殖を防ぐため、各製品の洗浄、消毒乾燥など衛生面には十分注意して下さい。また、使いまわしは厳禁です。
- ・臥位(仰向け、横向き)でご使用下さい。
- ・本商品に示された表現や再現性には個人差があり、必ずしも利益や効果を保証したものではありません。
- ・当社が推奨する方法以外の方法で本製品を使用した場合、身体的障害またはその他の損失に対して一切責任は負いません。
- ・本製品に改造、改変等を加えて使用した場合でのトラブルには応じかねます。
- ・尿の流れを確保するため、レシーバーと収尿タンクとの高低差をつけてご使用下さい。
- ・直射日光を避け、室温で乾燥した場所に保管して下さい。

寝たまま使える〈装着式集尿器〉

ダンディユリナー

ご使用の手引き

自分の感覚で排尿できると
ご本人はいきいきします。

ダンディユリナーを快適にご利用いただくためには、この用具の特徴を理解し、慣れることが重要です。骨格や身体状況が人それぞれ違うように、装着位置も人それぞれ若干異なります。初めに漏らしてもご使用をやめず、使い方を工夫しながら排尿できるようにすることが大切です。



ダンディユリナーは、
臥位でご使用頂く製品です



ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用法をよくご理解のうえお使い下さい。
お読みになった後は、必ずいつでも見られるところに保管して下さい。

お問合せ・ご連絡窓口

朝日産業株式会社 医療機器事業部

Tel (052) 684-6829

FAX 052-671-5196

MAIL : medical@asahi-sg.co.jp

■ 特許出願中 ■ 商標出願中

製造・販売元

ユーザーニーズから排泄ケアのイノベーション

朝日産業株式会社

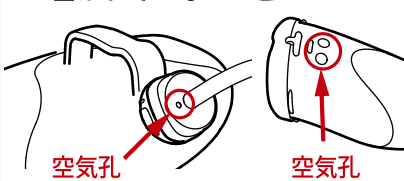
〒456-0051

名古屋市熱田区四番一丁目11番22号

基本的な使用方法

- ❗ご使用にあたって
- ・使い慣れるまでは、万が一に備えて付属の使い捨て吸水シート敷くなど、寝具が汚れないようにしてご使用下さい。
 - ・長時間装着したまましていると局部が蒸れて肌を傷める場合があります。一日に1～2回はレシーバーを外し、ペニスを微温水で清拭、乾燥してスキンケアをして下さい。
 - ・体動が少ない方はレシーバーのみで、体動が多い方や臥位（横向き）で排尿する方は、逆流防止膜を付けた使用をおすすめします。
 - ・認知症等で尿器を無意識に外してしまう方、体動が激しい方（うつ伏せ）はご使用いただけません。

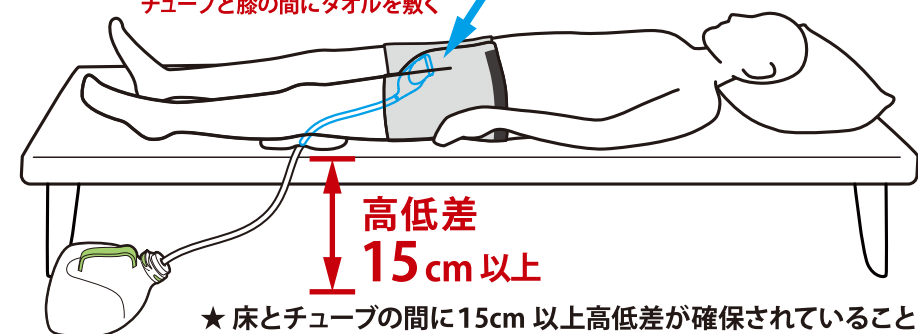
★タンクとレシーバーの空気孔が塞がれていないこと



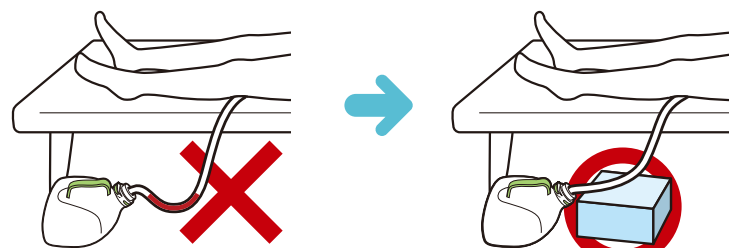
この尿器はレシーバーからタンクへスムーズに尿が流れることが大切です。お使いになる前に下記[★ポイント]をクリアしているかご確認ください。

★レシーバーの装着方法 2 を参照して、ペニスとレシーバーの位置に注意してください

チューブは膝裏を通し、チューブと膝の間にタオルを敷く

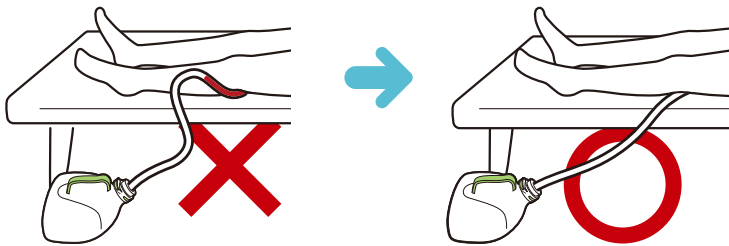


★チューブの谷をつくらないこと



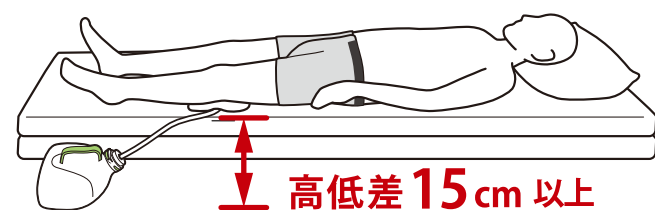
本などを台にしてチューブの谷をなくす

★チューブの山をつくらないこと



尿タンクを後方に置く、またはチューブをカットしてチューブの山をなくす

布団で寝るときの使用図

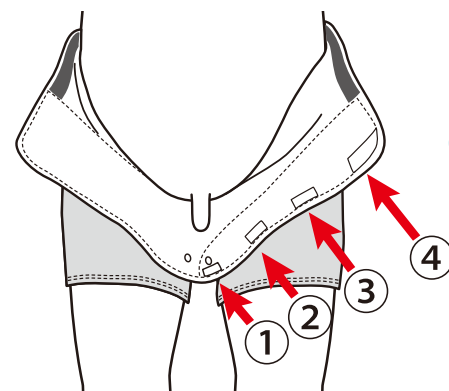


＜使い方のコツ＞

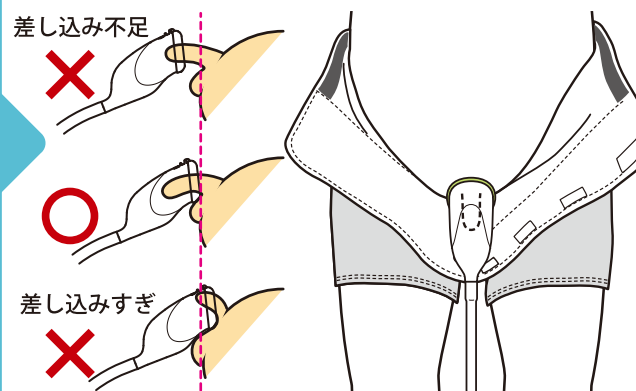
布団でお使いになる場合は、敷布団を2枚重ねるか、マットレスを下に敷いて15cm以上の落差を確保して下さい。

レシーバーの装着方法

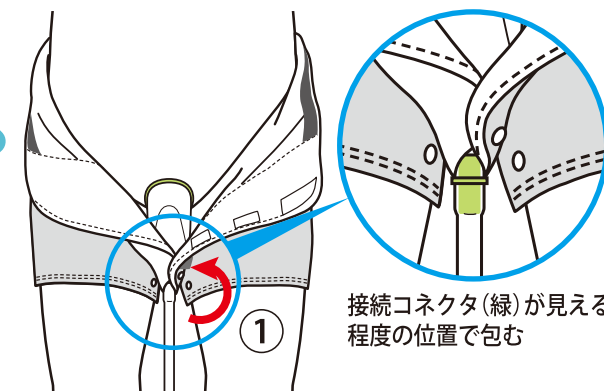
1 専用パンツを履き、前面のマジックテープを全て開く



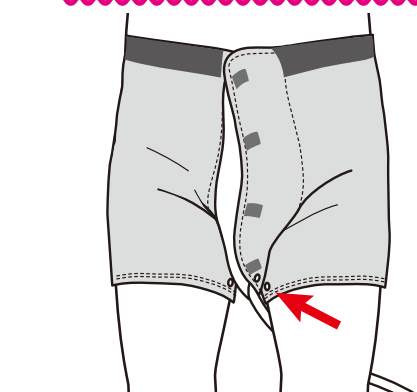
2 ペニスをレシーバーの中に納める（レシーバーをあてがう）



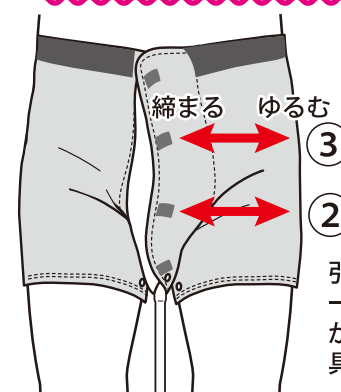
3 先端のマジックテープ（①部分）は、レシーバー根元を包むように留める



6 チューブを出したい方側のボタンを留め、完成です

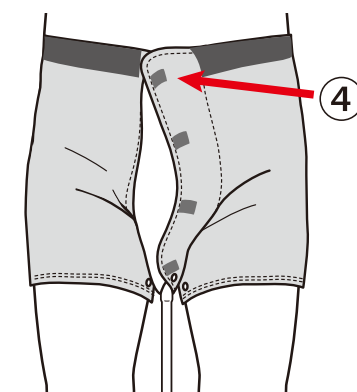


5 次に②部分と③部分のマジックテープを引っ張りすぎず成り行きで留める



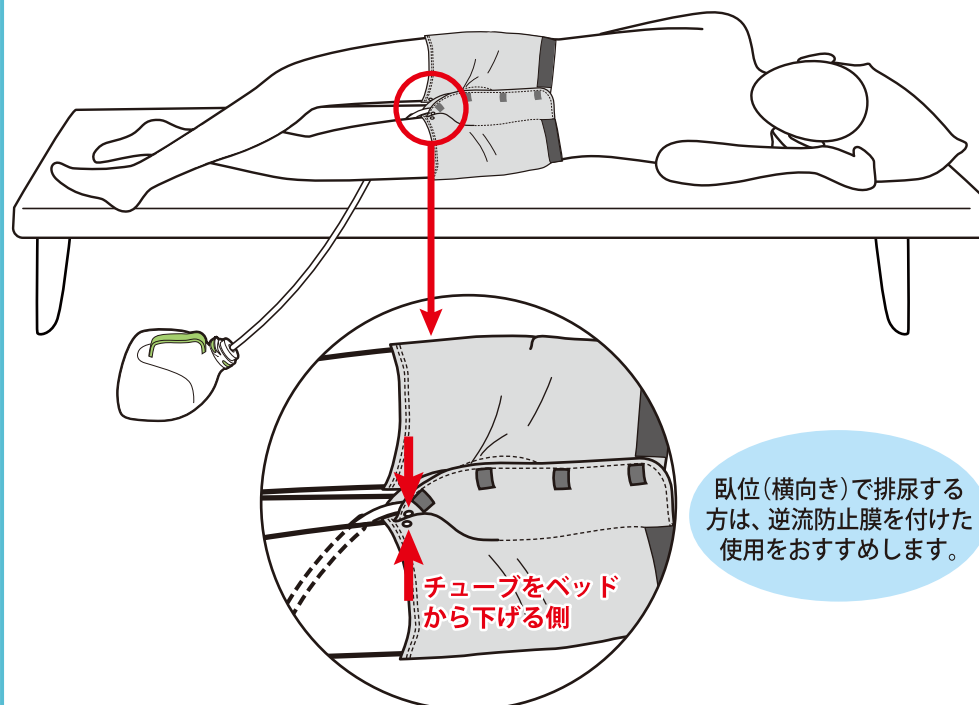
引っ張ると固定力は増す一方、肌へのストレスがかかるため、好みで締め具合を調整してください

4 最上部（④部分）のマジックテープを留める



側臥位での使用図

チューブをベッドから下げる側のボタンを留めて使用します



臥位（横向き）で排尿する方は、逆流防止膜を付けた使用をおすすめします。

●逆流防止膜をご使用になる方へ

体動が少ない人は内レシーバーのみで、体動が多くペニスが内レシーバーから飛び出す人は逆流防止膜を付けて使用してください。着方法等については別紙の「逆流防止膜のご使用方法」をご覧ください。

Q&A

よくあるご質問

〔Q〕交換の目安は？

チューブの硬化・劣化が交換の目安です。劣化は漏れの原因となります。こまめに洗浄、清潔を保つことで長くご使用いただけます。劣化した部品ごとに別途お求めいただくこともできます。

〔Q〕長期間使用しないときは？

取扱い説明書に従って、洗浄・乾燥させたのち、高温多湿は避け清潔な場所でチューブが折れ曲がらないようにして、保管してください。

〔Q〕漏れないポイントは？

製品の特性上、尿は重力により上から下へと流れます。レシーバーと尿タンクの高低差を確保すること、尿の通り道となるチューブが潰れないようにすることです。

おすすめアドバイス

集尿タンクの口元についている「ゴム製のOリング」へ、ワセリン等の潤滑剤を塗布していただくより滑らかに脱着できます

